



2023年 岐阜県輸出関係調査結果

【 I 調査結果の概要 】

1 概況

- ◎ 輸出額は9295億円で、前回調査時に比べ1333億円増（前回比16.7%）となった。
- ◎ 事業所数は329事業所で、前回調査時に比べ11事業所減（前回比△3.2%）となった。
- ◎ 産業別にみると、輸送用機械器具製造業の輸出額が3159億円（構成比34.0%）と最も多く、次いで電子部品・デバイス・電子回路製造業が2236億円（同24.1%）の順となり、前回調査時に比べ、輸送用機械器具製造業は359億円増（前回比12.8%）、電子部品・デバイス・電子回路製造業は630億円増（同39.3%）であった。
- ◎ 輸出先別では、アジアが4552億円（構成比49.0%）と最も多く、前回調査時に比べ561億円増（前回比14.0%）となった。
- ◎ 圏域別では、西濃圏域が3413億円（構成比36.7%）と最も多く、次いで中濃圏域が2175億円（同23.4%）の順となり、前回調査時に比べ、西濃圏域は674億円増（前回比24.6%）、中濃圏域は376億円増（同20.9%）であった。

表－1 輸出状況の推移（従業者4人以上）

区 分	事業所数		区 分	輸出額(A)	
		対前年(回) 増減率			対前年(回) 増減率
年		%	年	百万円	%
2013 (平成25)	358	△ 0.3	2013 (平成25)	536 603	△ 5.7
2014 (平成26)	353	△ 1.4	2014 (平成26)	584 261	8.9
2017 (平成29)	355	0.6	2016 (平成28)	583 164	△ 0.2
2018 (平成30)	365	2.8	2017 (平成29)	628 043	7.7
2019 (令和元)	376	3.0	2018 (平成30)	666 770	6.2
2020 (令和2)	366	△ 2.7	2019 (令和元)	766 948	15.0
2022 (令和4)	340	△ 7.1	2021 (令和3)	796 210	3.8
2023 (令和5)	329	△ 3.2	2022 (令和4)	929 463	16.7

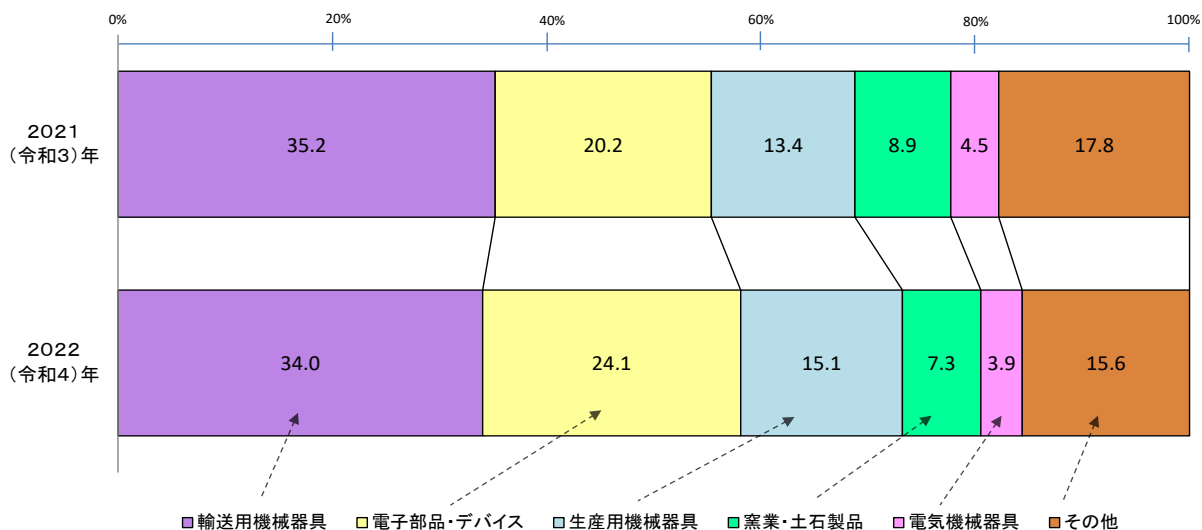
- 注1) 事業所数については、表示年次の6月1日現在の数値、2014（平成26）年以前は12月31日現在の数値である。
輸出額、製造品出荷額等については、それぞれの年次における1～12月の1年間の数値である。
- 注2) 本調査は、2020年調査（2019年実績）までは工業統計調査と同時実施しており、工業統計調査の休止年であった2016年（2015年実績）及び2021年（2020年実績）は実施していない。
- 注3) 2022年調査（2021年実績）からは調査方法が変わったため、過去の調査結果との単純比較はできないことに留意されたい。

2 産業別輸出状況

◎ 産業別に輸出状況を見ると、輸送用機械器具製造業が3159億円（構成比34.0%）と最も多く、次いで電子部品・デバイス・電子回路製造業が2236億円（同24.1%）、生産用機械器具製造業が1401億円（同15.1%）、窯業・土石製品製造業が680億円（同7.3%）、電気機械器具製造業が358億円（同3.9%）と、5産業で全体の84.4%を占めている。

◎ 前回調査時に比べ、電子部品・デバイス・電子回路製造業が630億円増（前回比39.3%）、輸送用機械器具製造業が359億円増（同12.8%）となった。

図-1 産業別輸出額構成比の推移



表－２ 産業別輸出額

区 分	2021（令和3）年		2022（令和4）年			
	輸出額	構成比	輸出額	構成比	増減額	増減率
	万円	%	万円	%	万円	%
総 数	79 620 983	100.0	92 946 331	100.0	13 325 348	16.7
09食料品製造業	411 603	0.5	439 222	0.5	27 619	6.7
10飲料・たばこ・飼料製造業	37 185	0.0	42 026	0.0	4 841	13.0
11繊維工業	208 933	0.3	226 232	0.2	17 299	8.3
12木材・木製品製造業	X	X	X	X	X	X
13家具・装備品製造業	11 075	0.0	2 274	0.0	△ 8 801	△ 79.5
14パルプ・紙・紙加工品製造業	738 244	0.9	881 666	0.9	143 422	19.4
15印刷・同関連業	X	X	X	X	X	X
16化学工業	3 008 634	3.8	3 481 875	3.7	473 241	15.7
17石油製品・石炭製品製造業	-	-	-	-	-	-
18プラスチック製品製造業	2 475 292	3.1	1 970 533	2.1	△ 504 759	△ 20.4
19ゴム製品製造業	173 064	0.2	269 755	0.3	96 691	55.9
20なめし革・同製品・毛皮製造業	-	-	-	-	-	-
21窯業・土石製品製造業	7 116 857	8.9	6 800 777	7.3	△ 316 080	△ 4.4
22鉄鋼業	1 309 204	1.6	1 093 199	1.2	△ 216 005	△ 16.5
23非鉄金属製造業	X	X	X	X	X	X
24金属製品製造業	1 737 663	2.2	1 794 509	1.9	56 846	3.3
25はん用機械器具製造業	2 259 305	2.8	1 969 878	2.1	△ 289 427	△ 12.8
26生産用機械器具製造業	10 668 004	13.4	14 005 721	15.1	3 337 717	31.3
27業務用機械器具製造業	1 392 064	1.7	1 890 516	2.0	498 452	35.8
28電子部品・デバイス・電子回路製造業	16 051 321	20.2	22 355 942	24.1	6 304 621	39.3
29電気機械器具製造業	3 569 619	4.5	3 583 409	3.9	13 790	0.4
30情報通信機械器具製造業	-	-	-	-	-	-
31輸送用機械器具製造業	28 001 668	35.2	31 591 841	34.0	3 590 173	12.8
32その他の製造業	391 995	0.5	465 127	0.5	73 132	18.7

3 輸出先別輸出状況

- ◎ 輸出先別に輸出状況を見ると、アジア向けが電子部品・デバイス・電子回路製造業を中心に4552億円（構成比49.0%）と最も多く、次いで西欧向けが輸送用機械器具製造業を中心に1700億円（同18.3%）、北米向けが生産用機械器具製造業を中心に1304億円（同14.0%）と、3地域で全体の81.3%を占めている。
- ◎ 前回調査時に比べ、アジア向けが561億円増（前回比14.0%）、北米向けが315億円増（同31.9%）となった。

表－3 輸出先別輸出額

区 分	2021（令和3）年		2022（令和4）年			
	輸出額 万円	構成比 %	輸出額 万円	構成比 %	増減額 万円	増減率 %
総 数	79 620 983	100.0	92 946 331	100.0	13 325 348	16.7
ア ジ ア	39 914 374	50.1	45 519 916	49.0	5 605 542	14.0
北 米	9 890 889	12.4	13 041 416	14.0	3 150 527	31.9
大 洋 州	1 660 920	2.1	1 721 912	1.9	60 992	3.7
中 南 米	2 769 722	3.5	4 593 967	4.9	1 824 245	65.9
西 欧	15 707 355	19.7	16 997 767	18.3	1 290 412	8.2
中 東 欧・ロシア等	876 329	1.1	590 431	0.6	△ 285 898	△ 32.6
中 東	3 790 389	4.8	5 430 031	5.8	1 639 642	43.3
ア フ リ カ	4 961 103	6.2	4 650 963	5.0	△ 310 140	△ 6.3
不 明	49 902	0.1	399 928	0.4	350 026	701.4

4 圏域別輸出状況

◎ 圏域別にみると、西濃圏域が3413億円（構成比36.7%）と最も多く、次いで中濃圏域が2175億円（同23.4%）、岐阜圏域が2158億円（同23.2%）の順となっている。

◎ 前回調査時に比べ、西濃圏域が674億円増（前回比24.6%）、中濃圏域が376億円増（同20.9%）となった。

表－4 圏域別輸出額

区 分	2021（令和3）年		2022（令和4）年			
	輸 出 額 万円	構成比 %	輸 出 額 万円	構成比 %	増 減 額 万円	増 減 率 %
総 数	79 620 983	100.0	92 946 331	100.0	13 325 348	16.7
岐 阜 圏 域	18 614 103	23.4	21 577 428	23.2	2 963 325	15.9
西 濃 圏 域	27 392 747	34.4	34 131 067	36.7	6 738 320	24.6
中 濃 圏 域	17 990 014	22.6	21 751 082	23.4	3 761 068	20.9
東 濃 圏 域	14 828 653	18.6	14 636 502	15.7	△ 192 151	△ 1.3
飛 騨 圏 域	795 466	1.0	850 252	0.9	54 786	6.9

5 直接輸出と間接輸出の状況

(1) 直接輸出

製造品を直接輸出した事業所の輸出額は4249億円となり、前回に比べ755億円増（前回比21.6%）、輸出額全体の45.7%となった。

輸出港の別では、中部国際空港が全体の57.3%を占めている。

また、取引先の業態別では、製造業者が全体の83.2%を占めている。

表－5 直接輸出額の状況

○ 輸出港の別

区 分	2021 (令和3)年	2022(令和4)年			
	輸出額 万円	輸出額 万円	構成比 %	増減額 万円	増減率 %
総 数	34 942 170	42 488 369	100.0	7 546 199	21.6
名古屋港	14 088 321	14 521 975	34.2	433 654	3.1
その他の港	1 667 303	1 688 468	4.0	21 165	1.3
中部国際空港	17 474 459	24 357 785	57.3	6 883 326	39.4
その他の空港	1 712 087	1 920 141	4.5	208 054	12.2

○ 取引先の業態別

区 分	2021 (令和3)年	2022(令和4)年			
	輸出額 万円	輸出額 万円	構成比 %	増減額 万円	増減率 %
総 数	34 942 170	42 488 369	100.0	7 546 199	21.6
卸売業	6 461 133	6 365 947	15.0	△ 95 186	△ 1.5
小売業	197 789	263 127	0.6	65 338	33.0
製造業	28 203 599	35 336 467	83.2	7 132 868	25.3
その他	79 649	522 828	1.2	443 179	556.4

(2) 間接輸出

間接輸出した事業所の輸出額は5046億円で、前回調査時に比べ578億円増（前回比12.9%）となった。

また、出荷先別にみると、製造業者が全体の47.9%と最も多く、次いで、本社工場が28.0%、貿易商社が23.8%の順となっている。

なお、間接輸出額のうち、県外の製造業者、本社工場等を介して輸出したものが4969億円と、全体の98.5%を占めている。

表－6 出荷先別間接輸出額の状況

区 分	2021 (令和3)年 輸出額 万円	2022(令和4)年							
		計				県 内		県 外	
		輸出額 万円	構成比 %	増減額 万円	増減率 %	輸出額 万円	構成比 %	輸出額 万円	構成比 %
総 数	44 678 813	50 457 962	100.0	5 779 149	12.9	766 025	100.0	49 691 937	100.0
本 社 工 場	12 064 112	14 122 919	28.0	2 058 807	17.1	332 058	43.3	13 790 861	27.8
貿 易 商 社	10 987 135	12 004 878	23.8	1 017 743	9.3	218 132	28.5	11 786 746	23.7
製 造 業 者	21 449 126	24 167 237	47.9	2 718 111	12.7	131 365	17.1	24 035 872	48.4
問屋・その他	178 440	162 928	0.3	△ 15 512	△ 8.7	84 470	11.0	78 458	0.2

【 II 調査の概要 】

1 調査の目的

県内において製造された製品の輸出の実態を明らかにするための基礎資料を得ること

2 調査の根拠

知事が行う県指定統計調査に関する岐阜県統計調査条例施行規則（平成 21 年岐阜県規則第 38 号）によって実施される県指定統計調査

3 調査の対象

県内の製造業の事業所のうち、従業員が 4 人以上であり、製造品（※）を原形のまま輸出（間接輸出も含む。）していることが確認できたもの

（※）製造品とは、完成品だけでなく部分品を含み、事業所の最終の製造過程を完了した生産物をいう。国内の他の事業所で更に加工されるものを除く。

4 調査の方法

対象事業所に調査票を郵送し、郵送またはインターネット回答にて回収することにより行った。

5 調査事項

- （1）事業所名称
- （2）事業所所在地
- （3）従業者数
- （4）製造品出荷額
- （5）直接輸出額とその輸出港別内訳及び取引先業態別内訳
- （6）間接輸出額とその出荷先別内訳
- （7）品目別輸出額とその輸出先地域別内訳

6 調査の時期

令和 4（2022）年 1 月 1 日から 12 月 31 日までの 1 年間について、令和 5（2023）年 6 月 1 日現在で調査したものである。

7 用語の解説

- （1）輸出品とは、製造品を原形状態で次のいずれかにより輸出したものである。
直接輸出…製造事業所が本社、貿易商社、問屋等を介せず直接外国に輸出したもの。
間接輸出…製造事業所が本社、貿易商社、問屋又は他の製造業者等を介して間接に輸出したもの。ただし、国内の他の事業所で更に加工されたものを除く。
- （2）輸出額とは、製造品出荷額のうち輸出向け製品の出荷額である。

(3) 県内圏域別の内訳は次のとおりである。

圏 域	市 郡
岐阜圏域	岐阜市、羽島市、各務原市、山県市、瑞穂市、本巣市、羽島郡、本巣郡
西濃圏域	大垣市、海津市、養老郡、不破郡、安八郡、揖斐郡
中濃圏域	関市、美濃市、美濃加茂市、可児市、郡上市、加茂郡、可児郡
東濃圏域	多治見市、中津川市、瑞浪市、恵那市、土岐市
飛騨圏域	高山市、飛騨市、下呂市、大野郡

(4) 輸出先地域別の主な内訳は次のとおりである。

- ア ジ ア …… 韓国、中国（香港含む）、台湾、ベトナム、タイ、シンガポール、マレーシア、フィリピン、インドネシア、インド、パキスタン 等
- 北 米 …… アメリカ、カナダ
- 大 洋 州 …… オーストラリア、ニュージーランド 等
- 中 南 米 …… メキシコ、ブラジル、コスタリカ、パナマ、バハマ、プエルトリコ、コロンビア、ペルー、チリ、アルゼンチン 等
- 西 欧 …… ドイツ、英国、フランス、ベルギー、オランダ、ルクセンブルク、ノルウェー、スウェーデン、アイルランド、スイス、スペイン、イタリア、フィンランド、オーストリア、ギリシャ、トルコ 等
- 中東欧・ロシア等 …… ロシア、チェコ、ポーランド、ハンガリー、ルーマニア、ウクライナ、スロバキア、ブルガリア 等
- 中 東 …… サウジアラビア、オマーン、アラブ首長国連邦、イラン、イラク、バーレーン、クウェート、カタール、イスラエル、シリア 等
- ア フ リ カ …… 南アフリカ共和国、エジプト、モロッコ、リベリア、アルジェリア、ナイジェリア、アンゴラ、ケニア、タンザニア 等

8 利用上の注意

- (1) 数値の単位未満は四捨五入した。したがって、合計の数値と内訳の計が一致しない場合がある。
- (2) 「－」 …… 該当なし 「△」 …… マイナス 「x」 …… 秘匿扱いのもの